

No. 795

6 202

高圧タンク爆発

—東大病院—

130F

4月4日東大病院高圧酸素治療タンクが爆発、治療中の患者2名、医師2名が焼死するという惨事になりました。患者2名は脳の病気のため高圧酸素治療を受け、快復に向っていたといわれます。一瞬の出来ごとと、むずかしい機械装置に原因は究明されていません。同じ治療法を行なっている、名古屋大学病院の高圧治療装置は数々の安全設計を与えたため、東大病院よりひとまわり大きくできています。安全基準もはっきり定められていない、この装置治療を受けねばならない患者に、大きなショックを与えました。

小林、三度目の防衛

—世界Jライト級の選手権—

102F

4月6日東京蔵前国技館で行なわれた、プロボクシング世界ジュニアライト級タイトルマッチ、チャンピオン小林対世界ライト2位パナマのアントニオ・アマヤの15回戦。前半鋭いジャブを打ってくるアマヤの出方を見きわめた小林は後半一転し攻勢に出ました。10回目、左目じりを切って血だるまとなりながらも、左右フックアッパーをたくみに打ち分け判定勝ち、3度目のタイトル防衛に成功しました。

3億円強奪事件

カローラ発見さる

72F

3億円強奪事件の重要なカギとみられている逃走用に使われた第2のカローラが九日正午、東京小金井市の都営住宅団地内で発見されました。車の中にはジュラルミンのトランク3つがありました。しかしトランクの中に3億円の現金はありませんでした。はたして事件解決にこの車がどういう役割をするか……。

今週の焦点

ピストル射殺魔逮捕

302F

—108号事件—

昨年10月以来、東京・京都・函館・名古屋で4人を射殺、日本全国を恐怖の中におとし入れた「広域重要108号事件」の犯人が、4月7日、東京・明治神宮北参道で逮捕されました。犯人は19歳の少年永山則夫、職を転々と変え、現在はバーのボーイ。持っていたピストルと弾丸は鑑定の結果、「108号事件」のものと同じ、本人も「金が欲しくてやった」と連続ピストル射殺魔事件を全面的に認めました。

4/11